



恒例 加古川歴史探検

鶴林寺親子文化財教室

2014. 7/27

鶴林寺親子文化財教室に参加支援して

午前8時30分より開催。集合時間の30分前から、続々と親子連れの参加者が受付場所へ集まってこられました。参加者102名のうち約6割が子供たちでした。

9時より講堂での約1時間20分の勉強会では、住職のお話を熱心に聴き質問がされた。

その後順次、本堂、三重塔、鐘楼、太子堂、宝物館を回って子どもたちは興味深そうに見学し、説明を受け、質問も活発にしていた。また、宝物館では、本物の「あいたた観音」「太子堂の復元模型」「黒田官兵衛の書状」「秀吉の禁制」などを実際に見て感動し熱心に撮影していました。

最後に文化財教室の支援に参加して思ったことは、この近くに鶴林寺という素晴らしい寺があるのに地元の方にあまり知られていない。今後、保護者や子どもたちに知らせていくということも「かこがわ人の会」としても重要なことであると思う。

「かこがわ人の会」のメンバーも勉強し、この素晴らしい鶴林寺を拠点として活動し、存在価値を高めていきましょう。

(山下 佳房)

講堂での住職の講義後、「かこがわ人の会」が本堂・太子堂・鐘楼・宝物館の案内を担当しました。本堂では、ご本尊の真言を大きな紙に書いて説明、鐘楼では、普通の鐘楼と鶴林寺の鐘楼の違いを引き伸ばした写真で説明するなど、また太子堂、宝物館でも子どもたちが理解できるように案内を担当した会員の工夫が見えました。

「かこがわ人の会」にとって次回に生かせる良い経験になったと感じました。

(田中 義勲)



受付風景



講堂内の風景